



2020年2月10日

各位

上場会社名 東邦亜鉛株式会社
代表者 代表取締役社長 丸崎 公康
(コード番号 5707)
問合せ先責任者 経理部長 田邊 正樹
(TEL 03-6212-1716)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、本日別途公表いたしました減損損失の計上や最近の業績の動向等を踏まえ、2019年8月9日に公表した2020年3月期通期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績予想を、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

また、これに伴い、以下のとおり1株当たり配当予想を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

① 修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	99,000	△800	△700	△1,500	△110.47
今回修正予想(B)	100,000	△10,800	△10,700	△16,000	△1,178.34
増減額(B-A)	1,000	△10,000	△10,000	△14,500	
増減率(%)	1.0	—	—	—	
(参考) 前期連結実績 (2019年3月期)	117,551	531	969	△2,550	△187.82

② 修正の理由

	前回発表	今回修正	増減額	理由
	百万円	百万円	百万円	
売上高	99,000	100,000	1,000	
営業利益	△800	△10,800	△10,000	
(製錬)	△2,850	△6,800	△3,950	・在庫評価損の増加△19億円 ・非鉄スラグ製品の処理△14億円
(資源)	△250	△5,500	△5,250	・CBH 社下振れ△25億円 ・エンデバー鉱山休止関連費用△20億円
(電子部材)	700	450	△250	
(環境・リサイクル)	1,350	850	△500	・亜鉛価格下落や生産減によるコスト高
(その他)	250	200	△50	
経常利益	△700	△10,700	△10,000	
当期純利益	△1,500	△16,000	△14,500	・ラスプ鉱山減損△19億円 ・繰延税金資産取り崩し(第3四半期で△31億円)

(1) 営業利益

- ▶ 製錬セグメントにおいては、主に亜鉛相場下落に伴う在庫評価損の増加や非鉄スラグ製品の処理費用の増加により大幅に営業利益が減益となる見込みです。
- ▶ 資源セグメントにおいては、金属価格下落、ラスプ鉱山での高品位鉱採掘遅延と採掘数量減少に伴うコスト高などからCBH社の業績が下振れる見込みです。これに加えてエンデバー鉱山休止関連費用を計上することにより、大幅に営業利益が減益となる見込みです。

(2) 経常利益

営業利益の減少に伴い減益となる見込みです。

(3) 当期純利益

ラスプ鉱山の減損損失計上及び繰延税金資産の取り崩しにより、大幅に減益となる見込みです。

(金属価格・為替の予想前提)

	前回(2019年 8月9日)公表	今回修正		
	通期 (予想)	第3四半期 (9か月実績)	第4四半期 (3か月予想)	通期 (予想)
亜鉛 LME(US\$/t)	2,490	2,497	2,300	2,448
鉛 LME(US\$/t)	1,975	1,985	1,900	1,963
銀 LDN(US\$/oz)	15.8	16.4	17.0	16.6
為替(¥/US\$)	109.25	108.67	109.00	108.75
為替(US\$/A\$)*	0.71	0.70	0.68	0.70

*：豪州子会社は12月決算であり、それぞれ第1四半期は1月～3月、第2四半期は4月～6月、第3四半期は7月～9月、第4四半期は10月～12月となります。

2. 配当予想の修正

① 修正の内容

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想(2019年5月9日発表)		100.00	100.00
今回修正予想		50.00	50.00
当期実績	0.00		
前期実績（2019年3月期）	0.00	70.00	70.00

② 修正の理由

当初は100円配当の予想でありましたが、上記のとおり、当期は大幅な業績の悪化から内部留保の相応な毀損が予想されます。Abra鉛鉱山への新規投資など、将来の事業展開に必要な内部留保の充実に留意しつつ、安定配当という従来からの当社の基本方針に基づいて、期末配当は当初予定から減額し、1株当たり50円とさせていただきます。投資家の皆様のご理解を賜りたくお願い申し上げます。

なお、期末配当につきましては、2020年6月開催予定の定時株主総会に付議の上決定する予定です。

3. 説明資料

「業績予想修正説明資料」を別途TDnet及び当社ホームページで開示しておりますのでご参照ください。

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上